

日本イースト・ウエストセンター同友会

The Japan EWC Association

ニューズレター 第16号

10年毎のリユニオンへのお誘い

J E W C A 会長 渡辺 晴子

秋も深まってまいりましたが、皆さまにはお元気でご活躍のことと存じます。さて、このほど幹事会を開き、今年度の総会は12月5日(木)夕べ(社)日本外国特派員協会(外国記者クラブ)で開催と決定いたしました。

テーマは、「10年毎のリユニオン」—66年、76年、86年にイースト・ウエストセンターに Fellow、Lecturer、Grantee などとして滞在された方々を中心に久しぶりの再会を楽しみましょう。

1966年といえは、ジョンソン大統領のもとで米国が「黄金の60年代」の絶頂にあった時、アジア・太平洋では中国の文化大革命が吹き荒れました。76年には7月2日にベトナム南北統一が達成され、その2日後、7月4日、米国は建国200年祭の喜びに沸きあがりました。

86年、米国は暗いニュースから始まりました。宇宙船チャレンジャーの失敗で6人の宇宙飛行士と同乗の教師1人の事故死。エイズ死が増加しだしたのもこの年です。それに反して日本では前年のつくば科学万博の高揚を受けて Japan as No.1 に向かって走りだしたようです。

96年、今年の日米共に選挙の年。米国では民主党クリントン氏対共和党ドール氏。日本では保守、革新、新党、保保、保革、新新、それぞれの思惑で、合従連衡。結果がどうであれ、後世の史家が環太平洋と地球社会の命運を決めた年と評価することでしょう。

皆さまのご感想はいかがでしょうか？もう改築されてしまいましたが、当時 Jefferson Hall のカフェテリアで議論白熱されたこと、Hanauma Bay で熱帯魚にお腹を突つかれ、笑いで呼吸が取れずおお慌てした思い出。10年毎の再会の話題は尽きないでしょうね。

附記でご覧のように、お料理は、日頃外国記者クラブで国賓級のゲストの舌饀を頂いている高木シェフがリユニオンを記念して特別メニューを組んだもの。JR有楽町駅から徒歩30秒、地下鉄日比谷駅の真上の交通至便さです。一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

総会のお知らせ

1996年度総会は、12月5日(木)午後6時30分より、東京・有楽町の外国記者クラブで行われます。今年からの新しい企画として、留学より数えて10周年、20周年、30周年の節目にあたる方々に「リユニオン」として同期生で集まっていたり、すでに年度幹事を中心に呼びかけもはじまっております。ぜひ前後の年度の方をふくめてお声をかけあっていただき、大勢の会員が集まれる場にしたいと思います。また、これを機会に名簿への未掲載者・住所不明者の情報も集めたいと存じますので、お気づきの方は事務局または年度幹事までご連絡ください。

記

日時：12月5日(木) 18:30~20:30

場所：東京・有楽町プレスクラブ

03-3211-3161~7

会費：6,000円

Buffet Menu

assorted relishes

home made smoked salmon

hawaiian seafood cocktail

smoked chicken

roast sirloin of beef

baked ham hawaiian

sauteed prawns in curry coconut milk

scallops basilic

chicken saute orange

avocako salad

hawaiian shrimp pilaf

dessert

なお、出欠のご返事を同封の葉書にて11月25日までにお知らせください。ご欠席の方も通信欄にご近況などお書きいただければ幸いです。

会員短信

木村正史 (62年度)

本年3月末をもって神戸大学を定年退職し、神戸国際大学に勤めています。

平敷令治 (63年度)

沖縄国際大学理事長・学長に4月1日付で再任されました(任期4年)。

港 和夫 (64年度)

4月1日付で十文字学園女子大学社会情報学部へ勤務先が変わりました。

小林英治 (64年度)

8月にマレーシアを訪れ、急速な経済発展と日本企業の進出のすさまじさに驚きました。現地での見聞、経験にもとづき学生や市民に東南アジアの現状について語っております。

吉田 進 (65年度)

ニューヨークに勤務してから6年があつという間に過ぎてしまいました。EWCの連邦政府予算がカットされる雲行きで先行き懸念しています。これまで恩恵を受けた日本をはじめアジア諸国政府の支援が得られるよう望んでいます。

柴野章一郎 (66年度)

定年退職後、週1回新潟大学で教養英語を教えています。実用面を重視すること、同時に頭の老化をふせぐため、The New York Times Weekly Review と Times International を読み、話題としてとりあげるよう努力しています。

佐藤之通 (67年度)

ニューオータニ・リゾートホテルズ(富山県宇奈月町)取締役社長にご就任されました。

中田清一 (70年度)

青山学院大学大学院に最近開設されました国際コミュニケーション専攻(現在、修士課程のみ)のさらなる充実のため努力をしております。

会費納入のお願い

イースト・ウエストセンター同友会は、会員の皆さまからの会費により、名簿発行・ニューズレター発行・総会・支部活動・ハワイへの寄付などを行っております。今年度も多数の会員の方々から会費の納入をいただきましたことを、厚く御礼申し上げます。

なお、会費納入にあたっては、地方支部に会費を直接払われた方は、その額を差し引いて納入いただいておりますので、その点ご理解いただくようお願い申し上げます。

なお、会費納入振込口座は以下の通りです。

本部 00150-2-13497

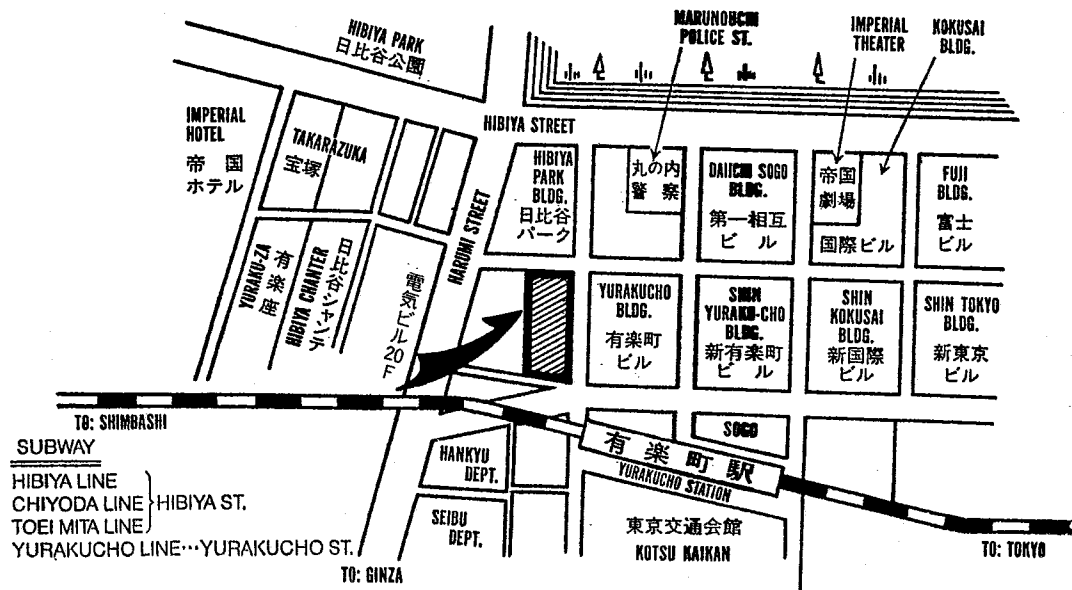
(年会費5,000円。ただし、地方支部会員は3,000円)

関西支部 00920-9-125522

(年会費2,000円)

中部支部 00840-5-58210

(年会費2,000円)



年度幹事について

前号ニューズレターでお知らせいたしました年度幹事に若干の移動がありましたので、お知らせいたします。今後、各年度のリユニオン（10・

20・30・40…周年ごと）に備えて年度幹事を拡充したいと思っておりますので、なにとぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。（* 新任、かつこ内は兼任）

61 永井 健*	70 桂 共太郎*	79 松田 薫*
62 大山綱夫*	大塚尚夫*	80 (松田)
63 泉 清人*	71 坂場順子*	81 (松田)
64 湊 和夫*	72 石塚嘉一	82 梅田純一
65 中村敦夫*	73 勝呂 譲*	83 牧野賢治
66 清水泰子	74 久米昭元*	84 石田雅近
67 野々垣武子	75 川畑 泰	85 浜野 潔
松岡 弘*	76 山下道子*	86 阿部一知
68 石坂和夫*	77 土屋 隆*	87 西川正郎
69 三浦 徹*	78 (土屋)	

EWCのホームページ

イースト・ウエストセンターのホームページが公開されているのをご存じでしょうか。インターネットの普及により、世界中の学術機関・企業・政府などが競ってインターネットでの情報公開をはじめています。イースト・ウエストセンターも昨年よりホームページを開設し、さまざまな情報の発信をはじめました。

手近にホームページを見る環境をお持ちの方はぜひ、ご覧ください。なお、アドレスは、以下の通りです。

<http://www.ewc.hawaii.edu>

編集後記

イースト・ウエストセンターへの連邦予算が大幅にカットされたことは、前号のニューズレターでお伝えしました。残念ながら、予算削減にともなって、大勢の職員が退職を余儀なくされたようです。

21世紀に向けて、イースト・ウエストセンターのあり方も大きく変わりつつあるようです。同窓生の一人として、イースト・ウエストセンターの持っている自由でフレンドリーな雰囲気、アロハ・スピリットが失われなことを祈るばかりです。

(浜野)

ニューズレター 第16号

編集発行 日本イーストウエストセン-同友会

発行者 渡辺 晴子

編集者 浜野 潔

621 京都府亀岡市曾我部町南条

京都学園大学経済学部

浜野研究室内

TEL. 0771-29-2301

FAX 0771-29-2389